

平成 28 事業年度

決 算 報 告 書

自：平成 28 年 4 月 1 日

至：平成 29 年 3 月 31 日

国立大学法人熊本大学

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	14,878	23,222	8,343	(注1)
施設整備費補助金	1,702	2,892	1,189	(注2)
船舶建造費補助金	—	—	—	
補助金等収入	672	1,197	525	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	56	38	△ 18	
自己収入	32,210	34,784	2,573	
授業料、入学料及び検定料収入	6,268	6,126	△ 142	(注4)
附属病院収入	24,625	27,282	2,657	(注5)
財産処分収入	71	71	0	
雑収入	1,244	1,303	58	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	4,150	5,884	1,733	(注7)
引当金取崩	—	29	29	(注8)
長期借入金収入	1,439	1,431	△ 7	
貸付回収金	—	—	—	
目的積立金取崩	—	262	262	(注9)
計	55,109	69,741	14,632	
支出				
業務費	44,206	54,931	10,725	
教育研究経費	19,426	27,698	8,272	(注10)
診療経費	24,780	27,233	2,452	(注11)
施設整備費	3,197	4,361	1,164	(注12)
船舶建造費	—	—	—	
補助金等	672	1,197	525	(注13)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	4,150	5,149	999	(注14)
貸付金	—	—	—	
長期借入金償還金	2,847	2,786	△ 60	(注15)
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	35	35	0	
計	55,109	68,462	13,353	
収入-支出	—	1,278	1,278	

○予算と決算の差異について

- (注1) 「平成28年熊本地震」に伴う追加措置等により、予算額に比して決算額が8,343百万円多額となっています。
- (注2) 文部科学省と協議後、事業計画を変更したため、予算額に比して決算額が1,189百万円多額となっています。
- (注3) 各種補助金等の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が525百万円多額となっています。
- (注4) 授業料徴収対象者数の減に伴う授業料収入の減少等により、予算額に比して決算額が142百万円少額となっています。
- (注5) 増収努力に努めたこと等により、予算額に比して2,657百万円多額となっています。
- (注6) 自己収入の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が58百万円多額となっています。
- (注7) 外部資金の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が1,733百万円多額となっています。
- (注8) 自己都合による退職により、予算額に比して決算額が29百万円多額となっています。
- (注9) 前年度からの繰越額により、予算額に比して決算額が262百万円多額となっています。
- (注10) 「平成28年熊本地震」に伴う運営費交付金の追加措置等により、予算額に比して決算額が8,272百万円多額となっています。
- (注11) 附属病院収入の増収に伴う医薬品の支出増等により、予算額に比して決算額が2,452百万円多額となっています。
- (注12) (注2)に示した理由等により、予算額に比して決算額が1,164百万円少額となっています。
- (注13) (注3)に示した理由等により、予算額に比して決算額が525百万円多額となっています。
- (注14) (注7)に示した理由等により、予算額に比して決算額が999百万円多額となっています。
- (注15) 借入時期の変更等により、予算額に比して決算額が60百万円少額となっています。